



No.311

2022
(令和4年)

大正区
マスコット
キャラクター
ツージィ

大正区に住む方へ、大切なお知らせです

こんにちは大正



ホッとなまち ええやん大正

今月号の
トピックス

- 1 大正区制90周年、令和4年度大正区予算
- 2 ピンチをチャンスへ
- 4 区長コラム

今月号の
特集

- 6 大正区版ネウボラ
- 7 つつじ塾、地域特集
- 8 ものづくりフェスタオンライン、健康都市大正をめざして

区の推計人口:60,783人(男性29,446人/女性31,337人) 区の推計世帯数:29,667世帯 区の面積:9.43km² ※2022年3月1日現在 区役所代表電話番号:06-4394-9986

大正区制90周年

令和4年10月1日、大正区は区制90周年を迎えます。大正区役所では今年度、これを記念するさまざまな事業を展開し、大正区を盛り上げていく予定です。

その第1弾として、大正区制90周年記念のシンボルマークとキャッチフレーズを制作しました。

シンボルマークについては、大阪市立泉尾工業高等学校へデザインをお願いし、ファッション工学科在学中の近藤明羅さんの作品をご提供いただきました。

キャッチフレーズについては大正区役所職員から募集し、「ホッとなまち ええやん大正」に決まりました。今年度、このシンボルマークとキャッチフレーズのもとで、大正区の魅力をたくさん発信していきます。大正区の歴史や文化などをあらためて見つめなおし、皆さんの「ええやん!」を発見してみませんか?

シンボルマークと
キャッチフレーズを
決定!!



近藤明羅さんコメント 「私の思う大正区のいい所をポップに伝えたくかったので、渡し船やバス、工場をイメージして歯車やモンキーレンチ、眼鏡橋を上から見たものをにぎやかに描きました!」

問合せ 地域協働 4階40番 ☎ 4394-9743

令和4年度 大正区 関連予算

「大正区将来ビジョン2022」に基づき、「子育て・教育、地域福祉、地域防災、地域コミュニティ充実」を重点に区政運営を行ううえで、「ものづくり、ひとづくり、そしてゆめづくり」をてこに、区民それぞれの生活満足度が高い大正区、さらに、区外から見ても「大阪、日本に大正区があつてよかった」と思われる大正区をめざし、取組を推進していくための予算が決定しました。



858,977千円

区長自由経費(※1)

298,036千円

区CM自由経費(※2)

560,941千円

※1 区長自由経費とは、区長の権限により区役所が実施する事業予算のこと。 ※2 区シティマネージャー(区CM)自由経費とは、区長の権限により局が実施する事業予算のこと。

重点的に取り組む事業

就学前(4・5歳児)
こどもサポートネット事業
(大正区版ネウボラ)

3歳児健診から就学前健診までの子どもを対象に保育所等を訪問し、子どもの状況把握、アセスメントの実施等を行い、課題のあるケースを必要な支援につなげる仕組みにより、重大な虐待ゼロをめざします。



学習・登校サポート事業

学校の授業以外に学習機会の少ない生活困窮家庭やひとり親家庭の児童及び不登校や病気による長期欠席等により学習機会を逃した児童・生徒を対象に、家庭や学校において学習支援や登校支援を実施します。



エリア価値の向上に向けた
地域活性化事業

地域資源である千島公園(昭如山)及びその周辺一帯を活用し、にぎわいと魅力を創出する実証実験を行い、大正エリアの価値を向上させ、持続可能なまちをめざします。



コミュニティ育成事業

区や地域への愛着を高め、区民相互のつながりを深めることで、住民主体のまちづくり活動を推進するため、「区民まつり」「区制90周年記念事業」を実施します。



地域防災対策事業

地区防災計画に基づき、地域災害対策本部の立ち上げから避難所の運営までを円滑に行えるよう、地域での自主防災訓練実施を支援します。あわせて津波災害の発生に備え、津波避難施設の拡充に取り組みます。



問合せ 庶務 5階50番 ☎ 4394-9625

以下は広告スペースです。広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

広告

広告